

ゆりかごえんだより



2期(6~9月)のねらい からだづくり活動を通して子ども関係の質を高めよう 2018 9.3

ゆりかご保育園は、1973年10月1日に開園し、今年で45年になります。45周年を祝い、2月に記念行事を行うことにしました。これまでも節目となる時期には記念となる行事を行ってきました。

5年・10年・20年・25年・30年・35年には祝賀会を、2年・5年・10年・35年には記念誌をまとめ、15年の時には写真集を作りました。子どもが参加する行事も、10年で二セコ登山、15年で「まわせ水車」の観覧車を、25年の時には北大オリエンテーリングを親子で楽しみました。大人対象の学習の機会も20年・25年・35年の時に行ってきました。

さて、45周年となる今回はどんなことをするのか…。理事会、父母の会、職員会の代表が参加する**運営協議会**のメンバーを中心に、在園家庭だけでなく、卒園家庭や退職職員も会員となっている**ゆりかご会**の共催で計画をすすめていきます。父母の会と職員会からも係を増やし、実行委員会を作り、今年、1回目の会議をもちますが、7月の全道合研の講座が好評だったNPO法人お助けネット代表の中谷通恵さんをおよびしての学習会を企画します。

先日、リズ組の懇談会でお母さんたちのお話を聞く機会がありました。今年度掲げた園目標「考え合おう子どもにとって大切なこと」を話題にした4月から、これまでの間、メディアに代わるあそびの工夫が話されました。しりとりやクイズかるたやウリなど、親子であそぶ時間を意識的に増やしたり、からだを使うあそびや自然に角虫れることも心がけているそうです。DVDなどの視聴後は、親子で感想を伝え合うなど、各家庭の楽しそうな様子が聞けました。

スマートホンのゲームやSNSなどインターネットの使いすぎで日常生活に支障をきたす「ネット依存」の疑いが強い中高生が全国で93万人に上るという新聞記事を読みました。5年前と比べて40万人増えているそうです。内閣府の調査によると、2歳児も28.2%が使っているようで驚きました。

中谷さんのお話しは、メディアがもたらす影響だけでなく、どう上手につき合っていくのか、アドバイスももらえると嬉しいです。皆さんぜひ御参加ください。